



### 12月3日～9日は「障害者週間」 障害者等用駐車区画利用証って…?

移動に配慮が必要な方が、病院や公共施設の駐車場を使いやすいように設けられた障害者等用駐車区画を適正に利用していただくためのもの。対象条件等ありますので、ご希望の方は福祉課 (Tel 22-3530) まで

## マイナンバーカードの申請はぜひ今月中に!!

問 市民課 Tel 22-3561



### ■受け取り・更新のための夜間・休日開庁

『個人番号カードの受取をされる方（交付通知書が届いている方）』及び『電子証明書の更新のお知らせが届いている方』を対象に市役所を開庁しますので、ぜひご利用ください。

日時 12月25日（日）8時30分～正午  
12月8日（木）、13日（火）、22日（木）、27日（火）～19時30分まで

### 持ち物

#### 【マイナンバーカードの受取】

- ①交付通知書（はがき）②通知カード③住民基本台帳カード（②③はお持ちの方のみ）④本人確認書類

#### 【電子証明書の更新】

- ①電子証明書の有効期限通知書②マイナンバーカード③本人確認書類（暗証番号を忘れた場合）
- ※住所の変更手続き等はできません。

★マイナンバーカードの申請サポートも行っています。  
まだ申請されていない方もぜひご利用ください!!

### ■マイナンバーカードの申請書が届きます!

マイナンバーカードをまだお持ちでない方に、11月中旬から12月上旬にかけて、オンライン申請用QRコード付きマイナンバーカード交付申請書が順次届きます。

※75歳以上の方や令和4年1月1日以降に出生された方などには届きません。

申請書のQRコードをスマートフォン等で読み取ることで、簡単に申請ができます。

（郵送等での申請も可能です。）



### 最大2万円分のポイントがもらえるマイナポイントの申込みにはマイナンバーカードが必要です。

ポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限は12月末までです!この機会にぜひマイナンバーカードを取得してください!

## 産業振興課からのお知らせ

### ●市内のお店を応援!

対象店舗にて PayPay で支払うと、  
ポイントが最大25%戻ってくる!

期間 12月1日（木）～令和5年1月31日（火）  
上限 5,000ポイント/回及び期間

※予算の上限に達した場合、キャンペーンを終了することがあります。

詳しくはこちらから→



### ●市民生活応援商品券 期限にご注意ください!

利用期限に注意してご使用をお願いします。  
年末年始で休業中の店舗もありますので、併せてご注意ください。

利用期限 令和5年1月31日（火）まで

使えるお店 市ホームページを随時更新中↓



問 産業振興課 Tel 22-3624

## 新型コロナワクチン接種

### ●オミクロン株対応ワクチンは前回接種から3か月後に接種できます。

※接種券の接種可能日が2段書きの場合は、「3か月に短縮された場合」をご確認ください。

対象 初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上の方  
接種券 ①3～5回目接種の対象者で未接種の方  
お手持にある接種券で接種をお受けください。

②3・4回目接種を従来株のワクチンで接種済みの方  
前回の接種から3か月が経過する月の、前月末頃にお送りします。

※オミクロン株対応ワクチンは1人1回限り。

### ●初回（1・2回目）接種を完了されていない方

接種を希望する方は担当までご連絡ください。

対象・回数 12歳以上の方・2回

1回目→（3週間以上空けて）→2回目

接種日時 12月22日（木）・令和5年1月11日（水）・2月1日（水）・3月1日（水）・23日（木）各日とも13時30分～

場所 保健センター

問 新型コロナワクチン接種推進室 Tel 82-5360



# 第30回有田市文化賞

この賞は、本市文化の発展に貢献したと認められる個人または団体に対し、その功績をたたえ市長が表彰するもので、本市における地域文化の向上と振興を図ることを目的に平成5年に制定され、今回で30回目の表彰となります。

11月15日（火）に表彰式を行い、次の方々を表彰しましたので、ご紹介します。

## 文化功労賞



Photo by Dai Fujimura a.k.a. Fujimura Family

いとう あや  
伊藤 彩氏

有田市とダブリンを拠点に国内外に広く活動され、「フォト・エッセイ」と呼ばれる独自の手法を用いた絵画や立体作品を発表されている。  
もともとみかんに関わる仕事を生業としていた家に生まれ、有田市・有田みかんに特別の愛着があり、果物や野菜などを描き込むことも多い。「観た人の感性で感じてほしい」と、「意味あるものが溢れすぎていて現代、無意味な存在があってもいい」という思いで「無意味」を追求した氏の作品は、空想世界とリアリティが入りまじり、観るものを色彩豊かなストーリーに引き込む。  
平成27年に県立近代美術館主催の「和歌山と関西の美術家たち リアルのリアル」のリアル展に出展。空間そのものを取り込むような圧巻の作品を制作され、話題を集めた。  
大学院在学中から所属する小山登美夫ギャラリーでは5度、近年ではアイルランドや台湾、北京でも作品展を開催されるなど、幅広く活躍。  
令和2年には初の作品集『RAPID RABBIT HOLE』を刊行。注目の若手現代美術家として、更なる活躍が大いに期待されている。

## 文化功労賞



かわた きょうこ  
川田 京子氏  
雅号：藤華

現在、市内3カ所藤華書道教室を開き、通えない方には通信講座にも取り組むなど、幅広い世代へ書を伝えている。  
平成22年度から地域貢献の一環で「書道教室へ行けない子どもたちのために」と、初島小学校でゲストティーチャーとして書写の実技指導を行われている。いつも笑顔でわかりやすく丁寧に指導し、それぞれの長所や個性を褒め、やる気を引き出してくれる授業で、児童や保護者にも大好評である。  
また、生徒たちと音楽に合わせて幅6m程の紙や立て看板にダイナミックな書を披露する「書道パフォーマンス」にも精力的に取り組まれ、多くの場所で披露。「魅せる書」を伝えている。  
さらに、毎日書道展の近代詩文書部門において秀作賞を受賞されるなど、自身の鍛錬や創作活動にも熱心に取り組まれている。「書道が上手な方だけではなく、誰もが見て分かるように」「見ている楽しいものを広めたい」と、詩文書に力を入れ、書道の魅力を広く伝えるために尽力されている。  
書を通してこれからの有田市を担う子どもたちの心身の豊かな発達を願って、地域の文化振興に大きく貢献されている。

